

第62号議案

平成30年2月7日
試 験 課

平成30年度警視庁警察行政職員（行政系）採用試験の実施に関する
権限の委任及び実施計画の承認について

平成30年1月16日付、監.警.人2.採2第146号により警視総監から申請のあったことについて、申請のとおり権限を委任し、実施計画を承認する。

項 目	内 容																																			
1 概 要	<p>平成30年度に実施する警視庁職員（行政系）採用試験のうち、試験案内の発表から第1次合格者の決定・発表・通知までの実施権限のすべてを、職員の競争試験及び選考の委任に関する規則第2条の規定に基づき警視總監に委任し、同規則第3条第1項の規定に基づき実施計画を承認する。</p> <p>なお、第2次試験以降については昭和38年以降、包括委任済みである。</p>																																			
2 委 任 理 由	<p>1 募集段階から警視庁で独自の募集活動を行うことにより、警視庁の業務に理解のある有用な人材を確保できる。</p> <p>2 第1次試験、第2次試験の評定等独自の視点で試験が実施でき、警視庁に適した人材が確保できる。</p> <p>3 職員の採用を計画的に責任を持って実施することは、警視庁にとって組織人事管理上からも好ましく、職員全体のモラルの向上に寄与する。</p>																																			
3 受 験 資 格 及 び 試 験 方 法	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>I 類</th> <th>III類</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>主な 受験資格</td> <td>22歳以上30歳未満</td> <td>18歳以上22歳未満</td> </tr> <tr> <td>第1次試験</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・教養試験 ・専門試験 ・論文 </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・教養試験 ・専門試験（電気のみ） ・作文 </td> </tr> <tr> <td>第2次試験 (包括委任)</td> <td colspan="2"> <ul style="list-style-type: none"> ・口述試験（個別面接） ・身体検査 ・適性検査 </td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 警視庁職員が、同一職種の採用試験を受験する場合は、身体検査及び適性検査は免除とする。</p> <p>※ 受験資格の年齢は、平成31年4月1日現在</p>		区 分	I 類	III類	主な 受験資格	22歳以上30歳未満	18歳以上22歳未満	第1次試験	<ul style="list-style-type: none"> ・教養試験 ・専門試験 ・論文 	<ul style="list-style-type: none"> ・教養試験 ・専門試験（電気のみ） ・作文 	第2次試験 (包括委任)	<ul style="list-style-type: none"> ・口述試験（個別面接） ・身体検査 ・適性検査 																							
区 分	I 類	III類																																		
主な 受験資格	22歳以上30歳未満	18歳以上22歳未満																																		
第1次試験	<ul style="list-style-type: none"> ・教養試験 ・専門試験 ・論文 	<ul style="list-style-type: none"> ・教養試験 ・専門試験（電気のみ） ・作文 																																		
第2次試験 (包括委任)	<ul style="list-style-type: none"> ・口述試験（個別面接） ・身体検査 ・適性検査 																																			
4 採 用 予 定 数	<p style="text-align: right;">(単位：名程度)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">試験区分</th> <th>30年度予定数</th> <th>対前年増減</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">I 類</td> <td>事 務</td> <td>15名程度</td> <td>-65</td> </tr> <tr> <td>土 木</td> <td>1名程度</td> <td>+1</td> </tr> <tr> <td>建 築</td> <td>5名程度</td> <td>+3</td> </tr> <tr> <td>機 械</td> <td>4名程度</td> <td>+2</td> </tr> <tr> <td>電 気</td> <td>7名程度</td> <td>-3</td> </tr> <tr> <td>心 理</td> <td>1名程度</td> <td>-2</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">III 類</td> <td>事 務</td> <td>5名程度</td> <td>-25</td> </tr> <tr> <td>電 気</td> <td>5名程度</td> <td>±0</td> </tr> <tr> <td colspan="2">合 計</td> <td>43名程度</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		試験区分		30年度予定数	対前年増減	I 類	事 務	15名程度	-65	土 木	1名程度	+1	建 築	5名程度	+3	機 械	4名程度	+2	電 気	7名程度	-3	心 理	1名程度	-2	III 類	事 務	5名程度	-25	電 気	5名程度	±0	合 計		43名程度	
試験区分		30年度予定数	対前年増減																																	
I 類	事 務	15名程度	-65																																	
	土 木	1名程度	+1																																	
	建 築	5名程度	+3																																	
	機 械	4名程度	+2																																	
	電 気	7名程度	-3																																	
	心 理	1名程度	-2																																	
III 類	事 務	5名程度	-25																																	
	電 気	5名程度	±0																																	
合 計		43名程度																																		
5 試 験 日	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>第1次試験日</th> <th>第1次合格発表</th> <th>第2次試験日</th> <th>最終合格発表</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>I 類</td> <td><u>5月6日(日)</u></td> <td>5月25日(金)</td> <td>6月9日(土)</td> <td>8月下旬</td> </tr> <tr> <td>III 類</td> <td><u>9月9日(日)</u></td> <td>9月28日(金)</td> <td>10月13日(土)</td> <td>12月下旬</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注1) 下線部分は人事委員会と同一日。</p> <p>(注2) 試験会場は警視庁警察学校を予定。</p>		区 分	第1次試験日	第1次合格発表	第2次試験日	最終合格発表	I 類	<u>5月6日(日)</u>	5月25日(金)	6月9日(土)	8月下旬	III 類	<u>9月9日(日)</u>	9月28日(金)	10月13日(土)	12月下旬																			
区 分	第1次試験日	第1次合格発表	第2次試験日	最終合格発表																																
I 類	<u>5月6日(日)</u>	5月25日(金)	6月9日(土)	8月下旬																																
III 類	<u>9月9日(日)</u>	9月28日(金)	10月13日(土)	12月下旬																																

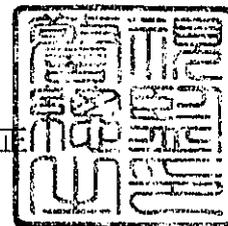


監.警.人2.採2第146号
平成30年1月16日

平成30年3月31日まで保存

東京都人事委員会
委員長 青山 侑 殿

警視總監
吉田 尚 正



平成30年度警視庁警察行政職員（行政系）採用試験の権限委任及び試験の承認
について（申請）

警視庁警察行政職員採用試験を下記のとおり実施したいので、職員の競争試験及び選考の委任に関する規則第2条の規定に基づき試験に関する権限を委任していただきたく申請します。また、同規則第3条第1項の規定に基づき試験の実施計画について承認いただきたく併せて申請いたします。

記

（権限の委任）

1 委任を受けたい種類及び職種

(1) 試験の種類

ア 警視庁警察行政職員（行政系）Ⅰ類採用試験

イ 警視庁警察行政職員（行政系）Ⅲ類採用試験

(2) 対象職種

ア Ⅰ類（事務、土木、建築、機械、電気、心理）

イ Ⅲ類（事務、電気）

2 採用又は昇任の別

採用

3 委任を受けたい理由

(1) 募集段階から当庁において独自の募集活動を行うことにより、当庁の業務に理解を有する受験者の応募が期待でき、ひいては、当庁に理解のある有用な人材を確保できる。

(2) 業務内容に当庁特有の独自性、専門性が求められており、当庁独自の視点で採用試験を実施することにより、当庁に適した人材が確保できる。

(3) 職員の採用を計画的に実施することにより、職員の人材育成の面からも好ましい影響が生じ、より適正な人事管理と職員全体のモラルの向上を図ることができる。

4 試験の実施概要

(1) 年間実施見込回数

2回

類	第一次試験日	第一次発表日	第二次試験日	最終発表日
I類	5月 6日	5月25日	6月 9日	8月下旬
III類	9月 9日	9月28日	10月13日	12月下旬

試験会場は警視庁警察学校を予定

(2) 年間受験者見込数

類	採用職種	受験者見込数
I類	事務	600名程度
	土木	20名程度
	建築	20名程度
	機械	20名程度
	電気	30名程度
	心理	50名程度
III類	事務	500名程度
	電気	30名程度
合計		1,270名程度

(3) 年間任用見込数

類	採用職種	採用予定人員
I類	事務	15名程度
	土木	1名程度
	建築	5名程度
	機械	4名程度
	電気	7名程度
	心理	1名程度
III類	事務	5名程度
	電気	5名程度
合計		43名程度

(4) 試験の実施方法

ア 実施計画に基づき実施し、試験終了後に結果を報告する。

イ 原則として、募集のPR活動は当庁において実施する。

ウ 第一次採用試験日及び教養試験問題は、東京都職員採用試験と同一とする。

ただし、専門試験問題、論文問題、作文問題については、当庁が独自に作成し

たものとする。

5 採用の時期

平成31年4月以降、採用候補者名簿に基づき、順次採用する。

ただし、欠員状況等により、平成31年3月以前に採用する場合もある。

6 その他

警視庁警察行政職員が同一職種の採用試験を受験する場合には、身体検査及び適性検査は免除とする。

(実施計画)

1 試験の名称

警視庁警察行政職員(I類、Ⅲ類)採用試験

2 試験の対象となる職の種類

(1) I類(事務、土木、建築、機械、電気、心理)

(2) Ⅲ類(事務、電気)

3 任用予定人員及び受験者見込数

類	職 種	任用予定人員	受験者見込数
I類	事 務	15名程度	600名程度
	土 木	1名程度	20名程度
	建 築	5名程度	20名程度
	機 械	4名程度	20名程度
	電 気	7名程度	30名程度
	心 理	1名程度	50名程度
Ⅲ類	事 務	5名程度	500名程度
	電 気	5名程度	30名程度
合 計		43名程度	1,270名程度

4 募集の方法

原則として、募集のPR活動は当庁において実施する。

5 受験資格

類	職種	受 験 資 格
I類	事務	日本国籍を有する人で、平成元年4月2日から平成9年4月1日までに生まれた人 平成9年4月2日以降に生まれた人で大学を飛び入学等により卒業した人(平成31年3月までに卒業する見込みの人を含む)又はこれと同等の資格があると認められる人
	土木	
	建築	
	機械	
	電気	
	心理	
Ⅲ類	事務	日本国籍を有する人で、平成9年4月2日から平成13年4月1日までに生まれた人
	電気	

6 試験の日程及び場所

類	第一次試験日	第一次発表日	第二次試験日	最終発表日
I類	5月 6日	5月25日	6月 9日	8月下旬
Ⅲ類	9月 9日	9月28日	10月13日	12月下旬

試験会場は警視庁警察学校を予定

7 試験の種類及び方法

類	第一次試験			第二次試験		
	I類	教養試験	専門試験	論文	口述試験	身体検査
III類	教養試験	専門試験	作文	口述試験	身体検査	適性検査

III類については、電気のみ専門試験を実施

8 合格決定の基準

第一次試験、第二次試験及び受験資格の確認の結果を総合して決定する。

9 経費概算

平成30年度 23,490千円